



Seisen
Junior & Senior
High School

清泉女学院中学高等学校

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻200
TEL 0467-46-3171 FAX 0467-46-3157 http://www.seisen-h.ed.jp

カイロス

καίρος

第60号

2016年7月13日発行

オーストリア バートイシユル 国際合唱コンペティションでグランプリ!!



五月一日午後六時、清泉女学院高校音楽部、総勢四十八名がウィーン空港に到着しました。今回の遠征の目的は、オーストリア第十三回バートイシユル国際合唱コンペティション&フェスティバルへの参加です。現高校三年生(六十七期)のメンバーは、入部当初からの海外遠征の夢が叶って大満足の様子。この日を目指して、中学時代から多くの宗教曲や少人数での演奏に取り組み、ハンガリーのプロムジカ合唱団との交流や、Gyongyosi氏の講習会を受講するなど、四年間にわたり準備をしてきました。

開催地のバートイシユルは、ハブスブルク家の夏の避暑地であり、塩泉の保養地として名高い風光明媚な街です。四月三十日・五月四日開催、十六か国二十四団体参加のコンペティションの中で、清泉は十四部門中、三部門(二部門三曲十五分)に出場しました。

五月二日、最初のユース部門では、Gyongyosi作曲の「Parvulus natus est nobis」を「ステージ上と会場後方(天使の声を表現するため)」を使用して演奏しました。午後の宗教曲部門は、聖ニコラウス教会が会場。残響六秒の中でもハーモニートと発音がクリアに際立つように、二十名の少人数で臨みました。翌日の民族音楽部門では、信長貴富作曲「さんざ踊り」等を、太鼓や鐘床を入れて

*コレオグラフィ付きで歌い、浴衣姿の生徒たちは多くのフラッシュを浴びていました。

結果は三部門すべてで金賞、宗教部門で優勝。念願のグランプリ選へ、オーストリア、エストニア、イタリア、ラトヴィア、スウェーデンの七団体と共に出場しました。グランプリ選では、鈴木輝昭作曲、三群九声の「Benedic anima mea Domino」を披露。会場一杯に広がって歌い上げた瞬間、ブラボーの大喝采と三階まで満員の聴衆によるスタンディングオベーションを受け、大感激の時を味わいました。

そして表彰式では、金賞団体と部門別一位の発表です。結果を部長と共に、ドキドキしながらもドイツ語に集中して聞き……民族音楽部門は金賞二位、宗教曲部門とユース部門で優勝!そして指揮者賞授与には生徒が総立ちで拍手を送ってくれました。さらに、司会者のパフォーマン



ユース部門
Kongress & Theater Haus



ウィーンベーター教会で歌を捧げました



表彰式で
満面の笑顔!!

*コレオグラフィ……振付
音楽部顧問 佐藤美紀子

よいよグランプリの発表。「GRAND」という声に、生徒たちは大喝采を受けて登壇しました。アンコールでは「Cantate Domino」を演奏、生徒は涙を浮かべながらも、堂々と歌い切りました。

審査員の方々からは、「ピッチの揃った鮮やかなハーモニート、明瞭な響きが素晴らしい」と講評をいただきました。これは、生徒と共に目指してきた清泉サウンドへの最高の評価であると感じています。また、一般聴衆の方からは「最近、感動できる宗教曲の演奏が少ない中、心こもった言葉の伝わる演奏に涙が出た」という感想をいただき、合唱を通して「喜びと光を」という清泉音楽部のミッションを果たせた思いがしました。

夢を持ち続け、学習と合唱練習を両立すべく、日々努力を重ねた生徒たちの満面の笑顔が眩しい遠征でした。六十一期から六十九期生の三回にわたる海外遠征での喜びと充実感を糧として、卒業生を含めた清泉ファミリーコール、今後も心を合わせて歌い続けていきたいと思えます。



- … INSIDE …
- ② とびだせ!教科deチャレンジ
 - ③ 2015年度生徒会報告・清泉百花百景 高嶺織江先生
 - ④⑤ 姉妹校めぐり~清泉女子大学+清泉インターナショナル学園
 - ⑥ 学生生活進行形 慶應義塾大学 64期倉岡仁美さん
 - ⑦ 短信・東ティモールからの留学生支援の集い
 - ⑧ 中学受験にグローバル入試導入

「カイロス」は、ギリシャ語で「時」という意味です。